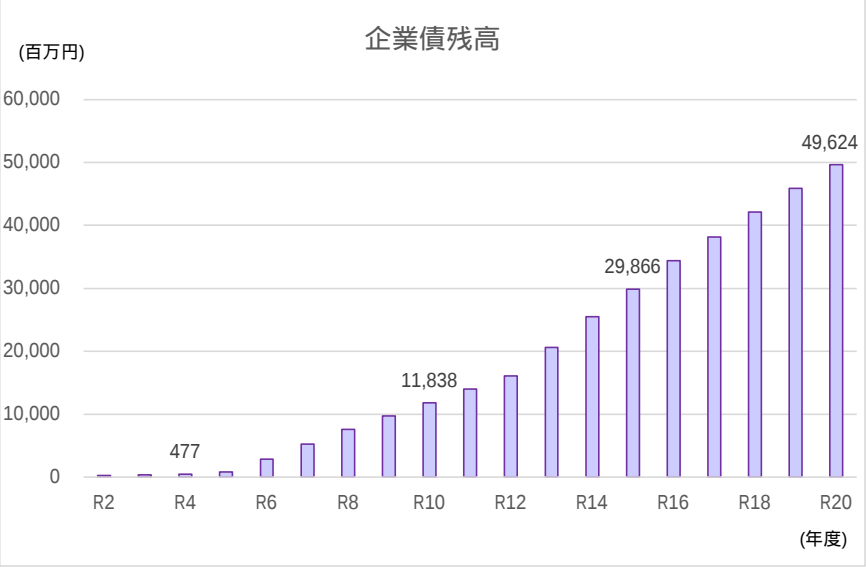
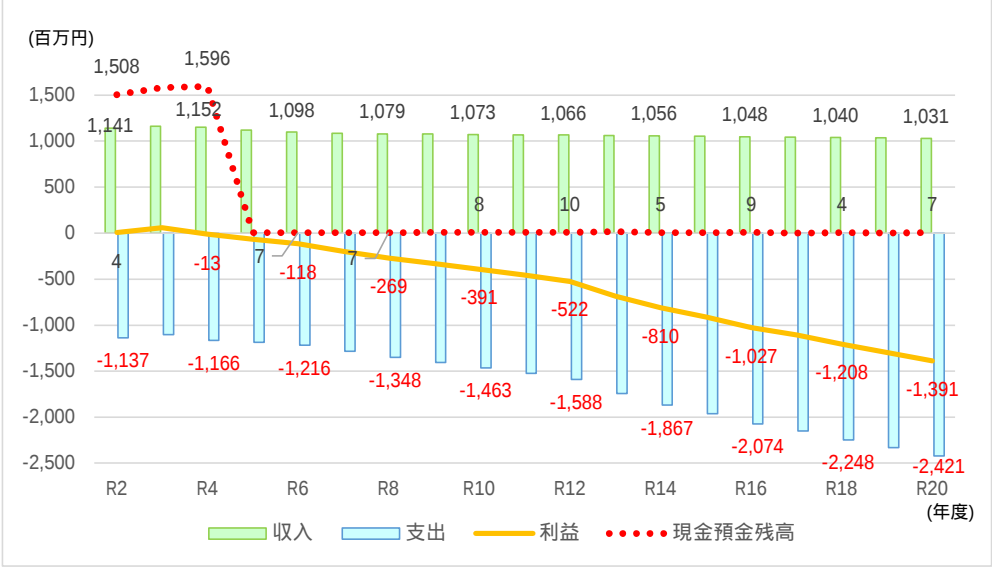


〔別添資料 1〕水道事業 将来収支の予測

〔参考 1〕スライドP.8 現在の更新計画に基づいて水道管（計画の延長）を更新する場合（料金改定なし）



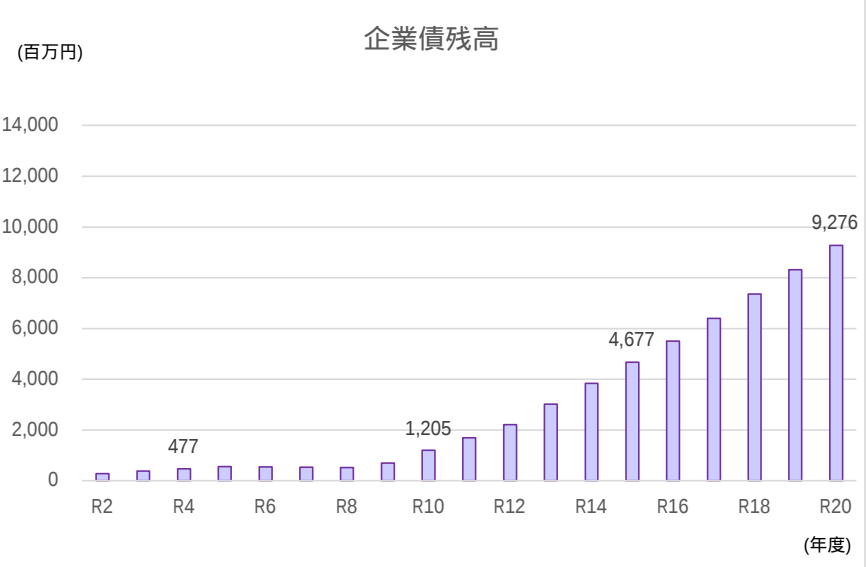
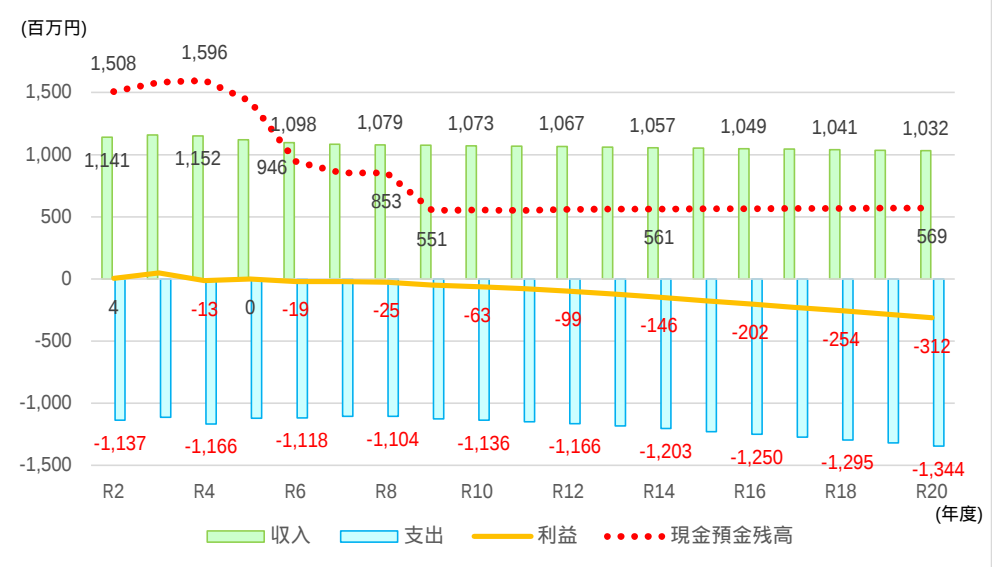
（前提）
・令和5年度以降に、現在の更新計画に基づいて水道管（計画の延長）を更新する場合

（試算の結果）
・令和4年度以降、利益は赤字が続きます。
・令和5年度に手持ちの資金が不足して、借入金である企業債の残高が増大します。

利点
・計画に基づいて更新投資が可能です。

欠点
・利益が見込めないため、経営状況は悪化するのみです。
・企業債残高が400億円を超え、将来返済の見込みがたちません。

〔現状の見通し〕スライドP.11 料金改定なし



（前提）
・現状の料金体系に基づいた試算です。

（試算の結果）
・令和6年度以降は赤字経営が続きます。
・令和9年度以降は企業債を発行し、10年後には残高90億円を超える見込みです。
・料金回収率が100%未満であり、改善が必要です。

	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
料金回収率	94.07%	92.15%	91.95%	91.55%	89.49%	88.16%	86.82%	85.09%

〔参考〕4人家族の水道料金（1カ月あたり税込み、25m³）

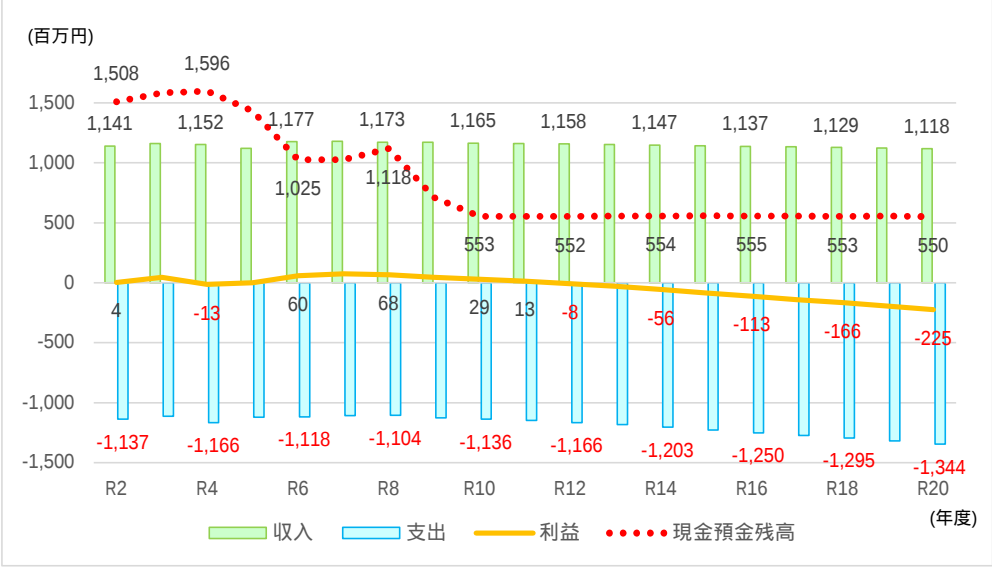
口径	固定料金	従量料金	合計
13mm	935	2,035	2,970
20mm	2,530	2,035	4,565

（単位：円）

年間料金
35,640
54,780

〔別添資料 1〕水道事業 将来収支の予測

【試算 1】 料金改定10%の場合



(前提)

・料金を10%改定する - 経営戦略で見込んだ最低の改定率 -

(試算の結果)

- ・令和11年度まで利益を確保できるため、料金算定期間の5年間は利益を確保することができます。
- ・令和7-8年度は料金改定率100%を超えますが、令和6年度、令和9年度以降は料金回収率100%を下回ります。
- ・必要な経費を料金で賄うことができないため、令和8年度頃には次の料金改定の検討が必要です。

	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
料金回収率	94.07%	99.83%	101.15%	100.71%	98.44%	96.98%	95.50%	93.60%

* 人口による料金減額、減価償却費の増加による影響

〔参考〕4人家族の水道料金（1ヵ月あたり、25m³）

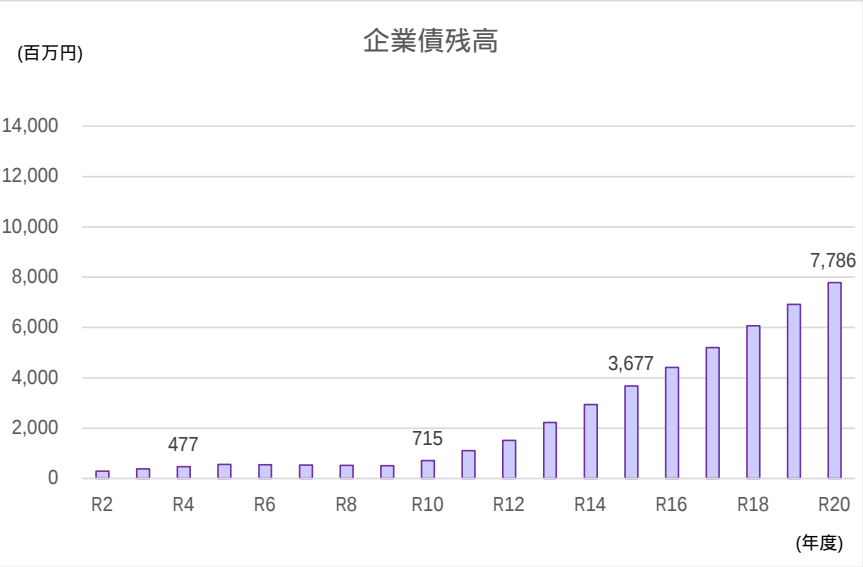
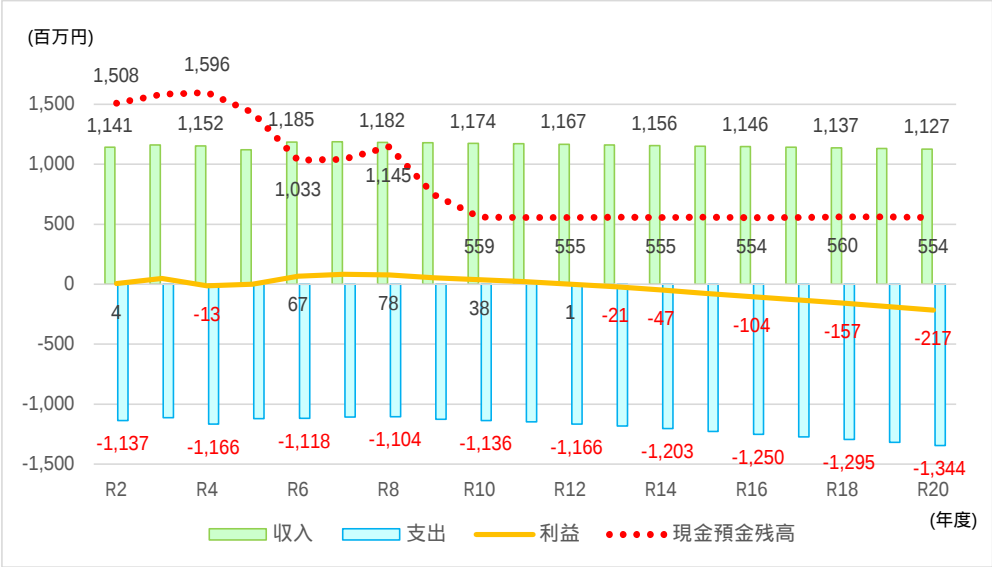
口径	現在	改定後	改定額
13mm	2,970	3,267	297
20mm	4,565	5,022	457

* 料金（固定＋従量）×改定率で算出しています。

12か月分 （単位：円）

年間料金	増加額
39,204	3,564
60,264	5,484

【試算 2】 料金改定11%の場合



(前提)

・料金を11%改定する - 料金算定期間の3年間は利益と料金回収率100%を確保できる改定率 -

(試算の結果)

- ・令和12年度まで利益を確保できるため、料金算定期間の5年間は利益を確保することができます。
- ・令和6-8年度は料金改定率100%を超えますが、令和9年度以降は料金回収率100%を下回ります。
- ・必要な経費を料金で賄うことができないため、令和8年度頃には次の料金改定の検討が必要です。

	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
料金回収率	94.07%	100.60%	102.07%	101.62%	99.34%	97.86%	96.37%	94.45%

* 人口による料金減額、減価償却費の増加による影響

〔参考〕4人家族の水道料金（1ヵ月あたり、25m³）

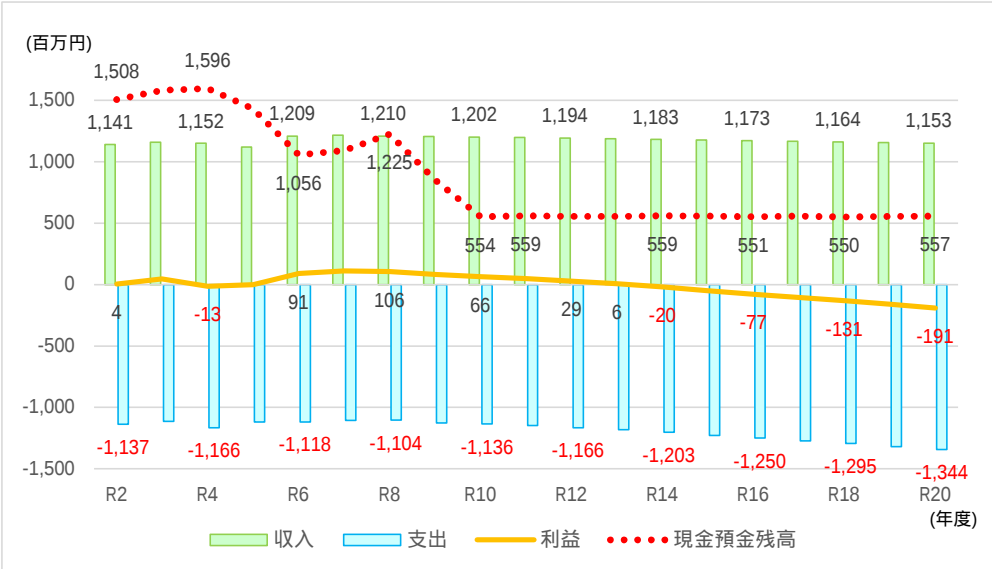
口径	現在	改定後	改定額
13mm	2,970	3,297	327
20mm	4,565	5,067	502

* 料金（固定＋従量）×改定率で算出しています。

12か月分 （単位：円）

年間料金	増加額
39,564	3,924
60,804	6,024

【試算 3】 料金改定14%の場合



(前提)

・料金を14%改定する - 料金改定から5年間は料金回収率100%を確保できる改定率 -

(試算の結果)

- ・令和13年度まで利益を確保できます。
- ・令和6年度から令和10年度までは料金回収率100%を確保できますが、令和11年度以降は100%未満が続きます。

	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
料金回収率	94.07%	102.90%	104.82%	104.37%	102.02%	100.50%	98.98%	97.01%

〔参考〕4人家族の水道料金（1ヵ月あたり、25m³）

口径	現在	改定後	改定額
13mm	2,970	3,386	416
20mm	4,565	5,204	639

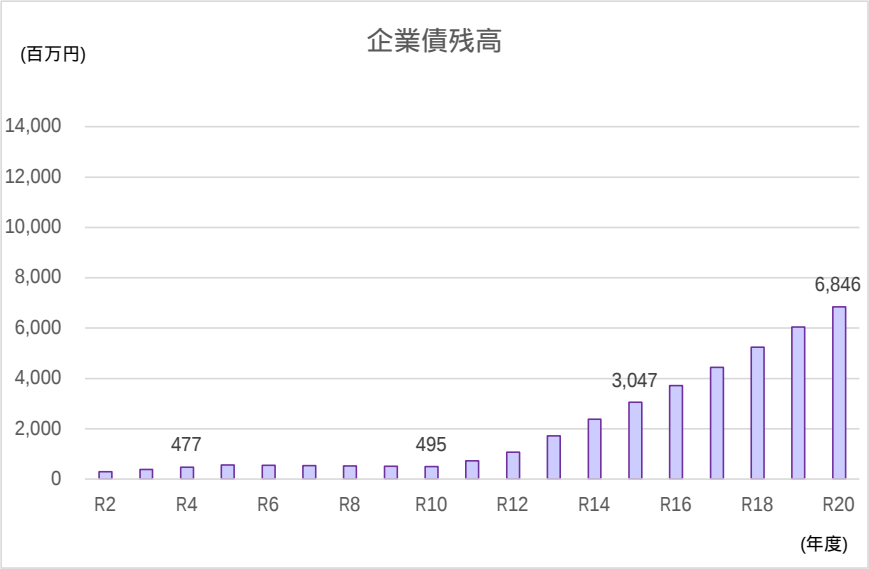
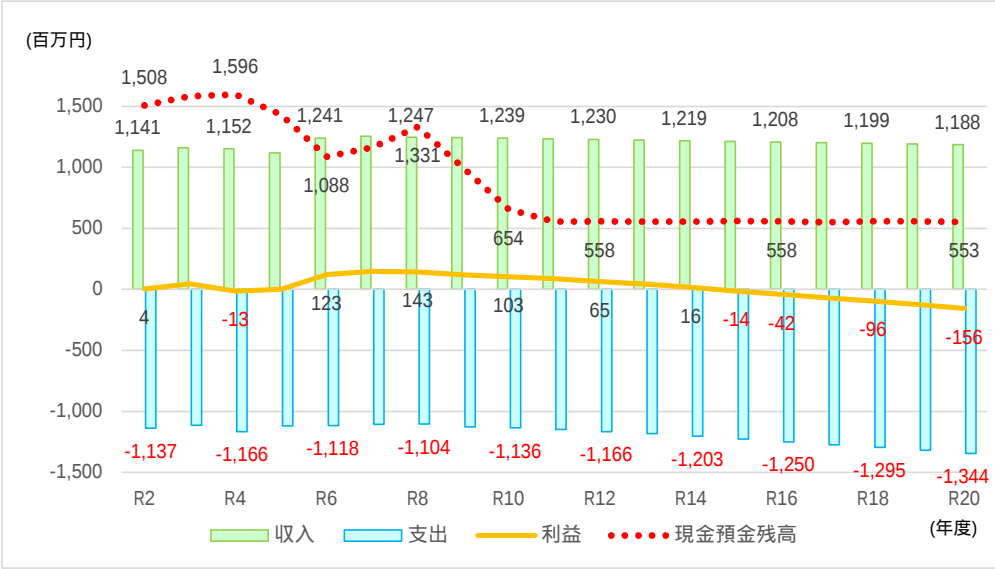
* 料金（固定＋従量）×改定率で算出しています。

12か月分 （単位：円）

年間料金	増加額
40,632	4,992
62,448	7,668

〔別添資料 1〕水道事業 将来収支の予測

【試算 4 -1】 料金改定18%の場合



（前提）

・料金を18%改定する - 経営戦略で設定した改定率 -

（試算の結果）

- ・令和14年度まで利益を確保できます。
- ・令和6年度から令和12年度まで料金回収率100%を確保できます。
- ・令和11年度から10年間で、企業債残高は68億円まで増加します。

	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
料金回収率	94.07%	105.97%	108.50%	108.03%	105.60%	104.03%	102.45%	100.41%

〔参考〕4人家族の水道料金（1ヵ月あたり、25m³）

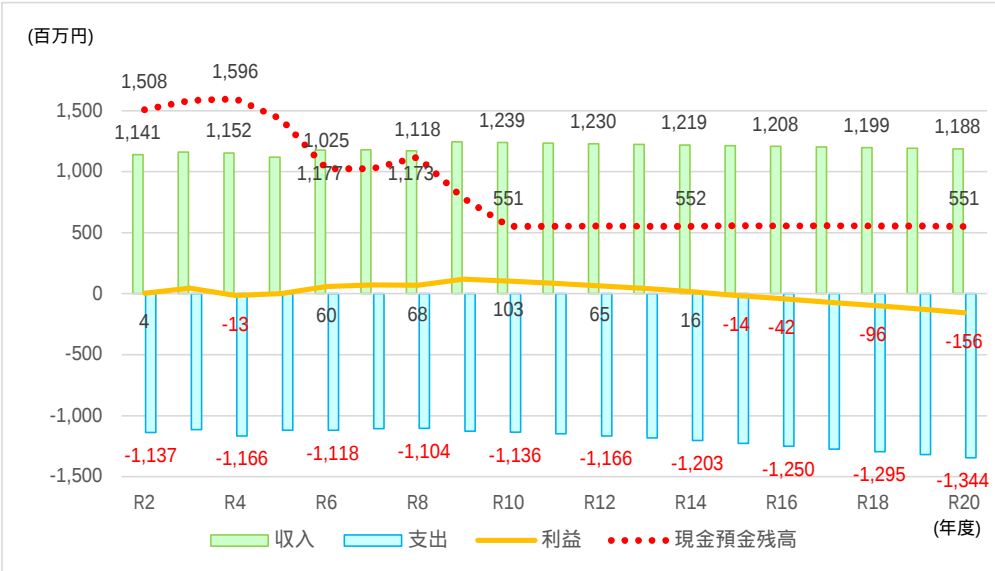
口径	現在	改定後	改定額
13mm	2,970	3,505	535
20mm	4,565	5,387	822

* 料金（固定＋従量）×改定率で算出しています。

12ヵ月分 （単位：円）

年間料金	増加額
42,060	6,420
64,644	9,864

【試算 4 -2】 料金改定18%の場合 - 令和6年度に10%、令和9年度に8%と2段階で改定 -



（前提）

・料金を18%改定する - 使用者負担軽減のため2段階（10% 8%）で改定する場合 -

（試算の結果）

- ・令和14年度まで利益を確保できます。
- ・令和7年度以降は、料金回収率100%を確保できます。
- ・2段階で改定するため、令和10年度から11年間で、企業債残高は71億円まで増加します。

	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
料金回収率	94.07%	99.83%	101.15%	100.71%	105.60%	104.03%	102.45%	100.41%

〔参考〕4人家族の水道料金（1ヵ月あたり、25m³）

口径	現在	改定後	改定額
13mm	2,970	3,505	535
20mm	4,565	5,387	822

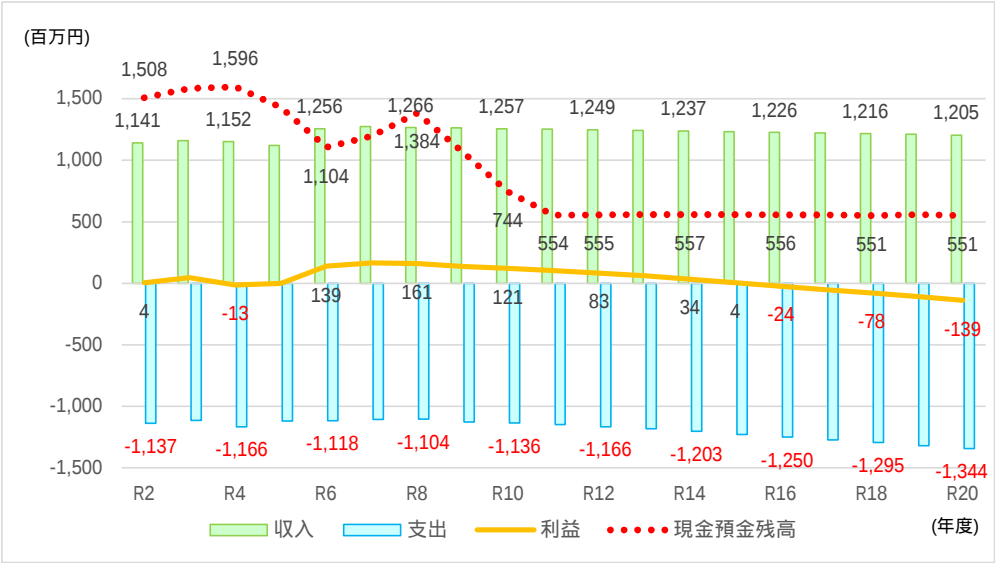
* 料金（固定＋従量）×改定率で算出しています。

12ヵ月分 （単位：円）

年間料金	増加額
42,060	6,420
64,644	9,864

* 試算3-1と同額

【試算 5】 料金改定20%の場合



（前提）

・料金を20%改定する - 経営戦略の設定を上回る改定率 -

（試算の結果）

- ・令和15年度まで利益を確保できます。
- ・令和13年度（料金回収率：100.02%）まで、料金回収率100%を確保できます。
- ・単純に20%改定する場合、月の負担額が1,000円近くなり、使用者の負担が大きくなります。
- ・料金の負担は増えますが、令和20年度の企業債残高は65億円と将来負担は減額できます。

	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
料金回収率	94.07%	107.51%	110.34%	109.86%	107.39%	105.79%	104.19%	102.11%

〔参考〕4人家族の水道料金（1ヵ月あたり、25m³）

口径	現在	改定後	改定額
13mm	2,970	3,564	594
20mm	4,565	5,478	913

* 料金（固定＋従量）×改定率で算出しています。

12ヵ月分 （単位：円）

年間料金	増加額
42,768	7,128
65,736	10,956